

# 資料 7

A〇〇・K〇〇〇〇 保護者との面談記録 (2014年8月22日)

全般的な知的能力は標準域を超えています

## 長所的強さ：

- 流動性推理（高いレベルの思考） - 優秀 - PR 92（同年齢層のうちのトップ8%）
- 視覚-空間思考 - 非常に優秀 - 同年齢層のトップ1%
- 長期想起検索能力 - 優秀 - PR 92（同年齢層のトップ8%）

## 標準域の良好な能力：

- 理解力/知識
- 短期記憶スパン/作業の記憶
- 処理のスピード - 視覚認知スピードと情報記憶の検索
- 聴覚処理/音素認識（音を扱う能力）

## 弱点：

- 口頭言語能力、聴いて理解する能力、口頭表現
- 読解と書字
- 手書き筆跡の能力は限定的（書き言葉の全ての側面を融合させる能力）

Aの結果は、**限局性学習障害であるディスレクシアとディスグラフィアの側面である症状と一致しています。彼女の知的能力と読解書字タスク結果の間には著しい相違があります。**

**教室では：** Aはおそらく読解と書字のタスクでは正確性と速さに欠けているかもしれません。これは、読んだり綴ったりの上での文字パターンを瞬時に自動的に認識することが彼女には困難だからです。

黒板の文字文章を書き写す事は彼女には困難です - 配布資料を渡して下さい。

AはiPadやラップトップパソコンで作文作業をする事により恩恵を受けるでしょう。

大規模な宿題は管理し易い規模に分割して下さい。作文にはテンプレートを与えて下さい。

彼女が十分に聴けたか、そして全ての指示を理解処理できたか、定期的に確認して下さい。

Aの口頭言語能力を伸ばす努力をして下さい。

AはReader（リーダー：読解の介助者）とWriter（ライター：書字の介助者）を付ける事で恩恵を受けるでしょう。彼女の知識と理解を、適切なアセスメントで十分に発揮させるのを可能にする為です。

保護者の方へ

当地方の沢山の学校教員が、冬休みの間に国際的なディスレクシア専門家グレン・レイド博士のワークショップに参加しました。グレン博士は、教室でディスレクシアの生徒を支援するための工夫を多く提案しました。その考慮の基礎となるのは「**他の生徒が瞬時で自動的に処理する過程も、ディスレクシアの生徒達は長い時間が掛かる**」です。

学習プログラムの全体を邪魔することなく教室でディスレクシアの生徒をサポートするには沢山の介入が必要です。皆さんは以下の提案を学校担任と話し合います。

どうか読解タスクと書字タスクに追加の時間/追加のサポートを提供して下さい。例えば：

- 段落毎ではなく箇条書きで書く事を生徒に許可する
- 課題は処理しやすい量に分割して生徒に与え、フィードバックする
- 作文の授業にはトピックに基づいた単語を提供する
- 書字作業にはテンプレートや見本を提供する
- 計画には思考マップやブレインストーム（付箋にアイデアを書いて順序で並べる）
- 書写し作業は完全にやめさせるか又は減らす - 特に黒板からの書写しをやめる - 代わりに配布資料を渡して下さい（これにより生徒は追加時間を持って、書写しのエラーを取り除けます）
- 制限時間内に作文を完成させる課題類の量を減らす
- 例：Every second problem on math worksheet
- 生徒にはラップトップパソコンやiPadなど関連機器を教室で使うことを勧める - もしくは長文の作文の課題では、口頭で代筆筆記者に構文を伝える事を許可する
- 読書にはオーディオブックを活用する事で、音と単語の結び付きの学びを助ける
- 同じレベル又はやや高めレベルの生徒を読書の2人組にする
- 作文も上記と同様にペアを組む
- 大きなフォント（書体）サイズを使う
- 文章は短く、を維持する
- スペリング（綴り）課題を与える場合は、テーマ毎ではなく類似構成毎にする
- 生徒を前列に座らせ、聴けたかどうか/口頭の指示を理解したか定期的に確かめてください。
- **適切に評価する為に Reader（リーダー：読みの介助者）と Writer（書字の介助者）を付け、生徒が自らの持つ知識を充分発揮することを可能にして下さい**

**宿題の量を減らして下さい。ディスレクシアの生徒達は認識に使うエネルギーを日中で使い果たしてしまっています。**宿題が必要なら読解と書字課題を最低限に。例えば、綴り作業はプラスチックの磁気文字を使用するなどして下さい。

ジョセリン・モイール

BA Dip Tchng(Sec)、

NZCER Registered

A,B,Csp and C Tester

SPELD NZ Registered Tester

# 資料 8

February 2019

## 特別アセスメント条件の申告



- この用紙は生徒のフル・アセスメントを行った教育心理学者や SPELD 評価者、又は レベル C 評価者によって申告され、準備されたレポートと推奨事項は NCEA の 内部評価と外部評価の為の特別アセスメント条件 (SAC) に充てられます
- この申告における学校への準備対策は NZQA 申請を手助けする物ですが、必須ではありません
- 特別アセスメント条件 (SAC) の許可や却下の最終判断は NZQA が行います
- 申告とレポートは NZQA の監査対象になります

評価者名:	専門機関および番号:		
生徒名:	生年月日:	評価日:	25/08/2022
<input checked="" type="checkbox"/> 私はこの生徒の一般認識機能が 平均標準域 または標準以上であることを確認します			
特定された限局性学習障害 (SLD): <input checked="" type="checkbox"/> 読字 SLD <input checked="" type="checkbox"/> 書字 SLD <input checked="" type="checkbox"/> 他 (明記して下さい) <small>ディスグラフィア/数学SLD</small>			
付随するコンディション(有れば):			
<input checked="" type="checkbox"/> アセスメントは 下記の基準の認識検査と学術検査を使い行われた事を 私は証明します。 検査は 関連する検査官マニュアルに沿って実施され、スコアがなされました			
<input type="checkbox"/> WAIS IV (ウェクスラー 成人知能検査 IV) <input checked="" type="checkbox"/> Woodcock- Johnson III/IV (ウッドコック - ジョンソ IV) <input type="checkbox"/> WIAT II/III (ウェクスラー 個別学力検査 II/III) <input type="checkbox"/> 他 (明記して下さい) <input type="checkbox"/> WISC IV/V (ウェクスラー式 児童知能検査 IV/V)			
アセスメント結果の分析に基づき、この生徒に下記の S A C の権利が与えられる事を 私は勧めます :			
特定された 限局性学習障害 (SLD)	推奨する 特別アセスメント条件	追加事項(もし、有れば)	
<input checked="" type="checkbox"/> SLD 読字	<input checked="" type="checkbox"/> Reader (読みの介助者) または <input type="checkbox"/> Extra Time (延長時間)	V Limited Basic Writing Skills (PR 0.4) Limited Reading Rate (PR 23), Passage Comprehension (PR 15) compared to Oral Comprehension (PR 96)	
<input checked="" type="checkbox"/> SLD 書字	<input checked="" type="checkbox"/> パソコン か Writer (書字介助者) または <input type="checkbox"/> Extra Time (延長時間)	V Limited Written Expression (PR 3), Limited handwriting legibility	
	<input checked="" type="checkbox"/> Reader and/or パソコン/Writer に加え、延長時間  <small>注: この許可を得るには、処理速度、作業記憶、語彙的アクセス速度、および名称速度類が、レポート上で深刻な弱さでなければなりません</small>	Ext Limited Cog Processing Speed (PR :  Academic Potential (PR 87) top 13% Intellectual Ability (PR 69) top 31% Oral Language (PR 92) top 8%	
私は下記の追加コメントを補足します : Sig. Discrp Gf-Gc Composite and achievement in Reading (-3.47 SD), Written Language (-4.37 SD), Math (-3.38 SD) Sig. Discrp General Intellect. Ability and achievement in Reading (-2.73 SD), Written Language (-4.26 SD), Math (-3.38 SD) Sig. Discrp. Oral Language Ability and achievement in Reading (-3.42 SD), Written Language (-4.08SD), Math (-3.38 SD) Sig. Discrp Scholastic Aptitude and achievement in Reading (-2.92 SD), Written Language (-4.56 SD), Math (-2.92 SD)			
署名: JA Moyle	Date: 04/09/2022		

## 特別アセスメント条件の申告についての注意事項

### この申告の目的は何ですか？

完成した申告書は、学校が生徒の代わりに申請する特別アセスメント条件（SAC）の申し込み過程を円滑にするものです。

### この申告書は誰が記入しますか？

この申告書は、アセスメント・レポート作成を完了したアセッサー（教育心理学者、SPELD評価者、またはレベルC評価者）が完成させます。この申告書はアセスメントの全容に相当するものではありません。

### SAC（特別アセスメント条件）を受けるためのNZQAへの申込みは誰がしますか？

生徒に代わって学校がSACの申請をNZQAに提出します。申し込みを補強するエビデンスとして申告書が学校に提供されたら、申告書と全アセスメント・レポートをSAC申請の一部としてNZQAに提出しなければなりません。

### この申告は義務ですか？

いいえ。学校は申告書なしでSAC（特別アセスメント条件）の申し込みをする事が出来ます。しかし申し込みの準備の過程は長くなります。申告書の完成はアセッサー（評価者）の自由裁量によります。

### この申告内容を承認したり却下するのは誰ですか？

SAC（特別アセスメント条件）の許可や却下の最終決定がNZQAが行います

# Haere mai, welcome to Te Puia

FIND AND FOLLOW US ONLINE:



Te\_Puia



Te\_Puia - Rotorua, NZ



Te\_Puia



Te\_Puia - Rotorua, NZ

FREE WIFI



Site wide at Te Puia

[www.tepuia.com](http://www.tepuia.com)



Only 5 minutes drive to Rotorua city centre

No wheelchair access - stairs

## TOP PICKS

- 1 Ticketing / Guided experiences
- 2 Kiwi Conservation Centre
- 3 Pōhutu geyser
- 4 Rotowhio Marae / cultural performances
- 5 NZ Māori Arts and Crafts Institute
- 6 Oha (souvenirs, gifts and taonga), EXIT

## GEOHERMAL HIGHLIGHTS

- 7 Ngā mōkai-ā-Koko mud pool
- 8 Natural steam vent cooker
- 9 Waikite geyser (dormant)
- 10 Ngāpuna tokatoru and Hauanu mud pools
- 11 Waiparu and Te Werenga hot pools
- 12 Wairewarewa mud pools
- 13 Ngāraratuatara cooking pool

## MĀORI CULTURE

- 14 Pikirangi village
- 15 Te Heketanga-ā-Rangi
- 16 Āhua gallery
- 17 Pātaka Kai Restaurant, Bar and Café

## FOOD

- 17 Pātaka Kai Restaurant, Bar and Café

## AMENITIES

- Toilets
- First aid
- Ticketing
- Café & restaurant
- No food or drink allowed
- Viewing point

Wrist bands are issued to all manuhiri (visitors). Please keep these visible and present them to staff upon request.